

申13号

2013年3月ダイヤ改正等に関する申し入れ

2013年3月のダイヤ改正は、東北新幹線をはじめとした各新幹線の高速化や、「東京メグループ」に代表される武蔵野線・京葉線の増発による利便性向上が主な内容となっています。

高速化を行う上で安全性の向上が大前提でなければなりません。また、「ワンマン運転」の拡大は、様々な異常時に対応し得る体制を確立してこそ成し得るものです。

お客さまに安全・快適な輸送体系を提供すると同時に、ダイヤ改正に伴う職場の諸問題を解消し、安全と働きやすさを求めるために、本日申し入れを行いました。

申し入れ項目

1. 各新幹線の高速化については、安全性を確保し万全な体制で行うこと。
2. ワンマン運転の基準および条件を明確にすること。また、自然災害や異常時において安定輸送確保のために、ツーマン運転を行える体制を確立すること。
3. 乗務員標準数の算定は、従来通り平日ダイヤを基本とすること。
4. 入信冒進が後を絶たない現実を鑑み、新たに乗り入れる線区および構内入換は、ハンドル訓練を行った上で実施すること。
5. 北陸新幹線や東北縦貫線の開業に伴い、前広な情報提供をおこない、現場社員の不安解消を図ること。
6. 安全・安定輸送を確保するため予備車を配置し、万全な体制を整えること。
7. ダイヤ改正実施後は労使で検証し、問題等が発生した場合は労使が真摯に議論を行い、問題解決を図ること。

安全・安定輸送確保のため、

職場議論を巻き起こそう！